

神学校献金(神学生奨学金献金) 振替00150-7-669605 日本バプテスト連盟全国壮年会連合事務局

## 「キャッチボール」

伊東信吉(大富教会員・理事・奨学金委員)



毎年目標額を掲げながら未達。この現実の中で敢えて目標額を高く設定して神学生の勉学と生活を支えようとする壮年たちの思いは、確実に神学生に伝わっていると実感しています。それは神学生たちが発行している「道」の内容が以前よりも格段に優れたものになっていることに明確に表れていると思いますし、連盟定期総会で働いている神学生の姿や、様々な集会などでの神学生の証しでも伺うことができます。最近奨学金制度の重みを受け止めて、委員会からのアプローチに速やかにレスポンスくださる神学生や卒業生が増え、また4年間の返還猶予期間を待たずに定額の返還を始める方も増えています。更に4年間牧師として働かれ返還免除の決定を受けたにも関わらず、その後牧師を辞めた為に自らの意志で全額返済された方もおられ、奨学金委員会としては献金として会計処理をさせていただいた例もあります。一方で卒業生の中には毎年1回の定期連絡が途絶えがちの方もおら

れ、このような方々がそれぞれの教会・伝道所で誠実に福音宣教の業に務めておられるだろうかと心配することもあります。(このような方々は推薦教会との連絡も途絶えがちで、奨学金返済が困難となるケースも見受けられます。)

キャッチボールのコツは相手の受けやすいボールを投げること。全国の諸教会・伝道所は信仰の面でも社会性においてもしっかりとした学生を神学部へ推薦することが大切です。神学部では全国のどこの教会・伝道所でも働くことのできるような神学生を育成していただくことが大切です。そして私たち壮年会は、神学生が学費や生活費の心配をせずに勉学に専念できるような環境を整え続けることが大切だと思います。神学生はそのような壮年たちの思いを受け止めて学びと奉仕に努め、卒業後も推薦教会との関係を保ってほしいと思います。

(※文中では「壮年たち」という言葉を使用しましたが、奨学金制度のための献金は壮年たちのみならず、多くの方々に支えられていることに感謝いたします。)

## 《神学生の証》

西南学院大学神学部 博士前期2年 元川信治(推薦教会 調布教会)



「お前は、これからはキリストに養ってもらいなさい。」  
イエスさまを主と告白して生きていこうとするとき、程度の差こそあれ、断絶を経験するように思われます。信仰告白をする意思を伝えたときに、父から受けたのが、冒頭の絶縁の言葉でした。キリストに養われて生きる、ということは、今日に至るまで私にとって真実です。失敗や挫折の中にあっても、変わることはありません。また、私自身を断ち切ったと同時に、新しい生き方へと結びつけてくれている言葉です。

全国壮年会連合が担っている伝道者養成の働きは、祈りと経済的支援によってキリスト教伝道者をめざそうとする者を支える以上のことだと思います。それは、教会形成上の課題と深く結びついています。共同体としての教会が、どのように神さまの召しを聞くの

か、また、そのような共同体に人々を迎えて歩んでいくということが、どのような内実を伴うのか、といった問いに対するひとつの取り組みであると考えます。

便利で快適なものに取り囲まれて、私たちは日々を過ごしていますが、一方で、深刻な生きづらさを抱えています。伝道者としての歩みに顕著な特徴を挙げるとするならば、それは、生きづらさを敢えて引き受けて生きる、ということでしょう。なぜなら、イエスさまが歩まれた道が、まさにそのようなものであったからです。

神学校週間を覚えての礼拝や夏期研修を通して、諸教会の方々との出会い、奉仕の機会をいただけるのは、本当に感謝なこと。福音理解を深めると同時に、それぞれの地で、生きて働いておられる主の御業を間近に見ることが許されるからです。主に養われている者として、お互いに養い合って歩んでいきたいと思っています。

全国の教会・伝道所の壮年の皆様へ(全国壮年会連合事務局長 岩ヶ谷 吉範)

2018年1月現在 神学生奨学金献金・会費の納入状況と、納入促進・期限内納入のお願い

地方連合名	神学生奨学金献金					連合会費				
	2018/1実績		前年同月		対前年額	2018/1実績		前年同月		対前年額
	金額	教会	金額	教会		金額	教会数	金額	教会	
北海道	533,740	11	478,728	10	55,012	94,500	7	84,000	6	10,500
東北	561,227	13	644,428	12	-83,201	78,500	10	63,000	8	15,500
北関東	1,355,215	12	1,620,106	15	-264,891	159,000	10	123,000	9	36,000
東京	2,567,342	28	2,863,001	29	-295,659	184,500	13	277,500	16	-93,000
神奈川	1,598,891	14	1,244,450	12	354,441	169,500	7	159,000	8	10,500
西関東	302,400	6	372,900	6	-70,500	43,500	6	31,500	4	12,000
中部	501,597	7	477,377	6	24,220	99,000	10	102,000	11	-3,000
関西	608,338	16	806,271	17	-197,933	48,000	4	58,500	6	-10,500
中四国	1,111,924	16	603,210	14	508,714	124,500	9	60,000	9	64,500
北九州	771,686	17	711,890	17	59,796	64,500	6	87,000	7	-22,500
福岡	1,856,161	28	1,790,133	29	66,028	210,000	15	294,000	20	-84,000
西九州	401,000	7	671,406	10	-270,406	52,500	5	69,000	5	-16,500
南九州	508,895	15	466,750	16	42,145	84,000	7	91,500	9	-7,500
個人団体等	2,799,100	-	795,542	-	2,003,558	-	-	-	-	-
総計	15,477,516	190	13,546,192	193	1,931,324	1,412,000	109	1,500,000	118	-88,000

いつも全国壮年会連合の活動にご理解とご支援を感謝申し上げます。

2018年1月現在の「神学校献金(神学生奨学金献金)」と「壮年会連合会費」の状況をお知らせします。

ぜひ、お祈りに覚えてご協力ください。尚、期末に当たり、3月31日までに「ゆうちょ銀行」の所定口座に振り込まれたものを計上することとなります。期限の厳守にもご協力いただきたく、あわせてお願い申し上げます。

2018年(第53回) 全国壮年大会 in 仙台 (ご案内)

開催日・場所	2018年8月17日(金)～18日(土)・尚綱学院中学高等学校 〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡1-9-27 TEL:022-264-5881
大会主題	我等は浸(しずめ)、バプテストでござる
大会聖句	未 定
主題講師	穴戸 朗 大(ししど あきひろ) 牧師 宗教法人 日本バプテスト尚綱教会(しょうけいきょうかい) 代表役員代務者・主任牧師代務者 元尚綱学院学院長(2009) 著書:バプテスト派の初期伝道誌 東北伝道とバイブル・ウーマンの活動 耕風社1995.10
実行委員会	委員長:向井田洋(仙台) 副委員長:山口宜由紀(山形) 小田衛(大富) 事務局長:八巻正之(仙台) 事務局:小林孝男(仙台) 村上悦二(秋田) 角本尚彦(青森) 鈴木勉(鯉) 伊東信吉(大富) 大山英明(大富) 書記:小河義伸(仙台) 渡辺政友(あゆみの家) 会計:田中信矢(南光台) 広報宣伝:金丸真(長命ヶ丘) 総合司会:渡邊義人(仙台)

<2018年度を迎えるために>

■2018・19年度の役員は次の方々です。

会長:山田誠一(大井教会)

副会長:三室日朗(西南学院教会)

事務局長:豊永義典(川崎教会)

会計:相山憲司(青梅あけぼの教会)

書記:向井田洋(仙台教会)

<2018年度の活動のご案内>

■2018年度全国壮年会連合主な活動日程

・地方連合壮年会等代表者会議:6月22日(金)～23日(土) 連盟事務所

・神学校週間:6月24日(日)～7月1日(日)

・神学校献金推進委員会議:8月16日(木)午後3時～6時 仙台教会

・第53回全国壮年大会・総会:8月17日(金)～18日(土) 尚綱学院

■全国壮年会連合で実施される会議

・役員会:4月14日(土)9月8日(土)2月2日(土) 連盟事務所

・奨学金委員会:4月7日(土)11月17日(土)1月26日(土) 連盟事務所

・役員-奨学金委員会合同会:6月9日(土)3月9日(土) 連盟事務所

日本バプテスト連盟全国壮年会連合

〒336-0017 さいたま市南区南浦和1-2-4

事務局執務:月、水、金 10:00～16:00 ☎・fax:048-886-7533 http://www.sonen.net sonen@bapren.jp